

令和7年度都立清瀬特別支援学校 学校経営計画概要

共生社会の実現に向け、障害のある幼児・児童・生徒の自立を目指し、
東京都特別支援教育推進計画(第二期)の基本理念 一人ひとりの能力を最大限に伸ばして、社会に参加・貢献できる人間を育成

学校目標 確かな学びと豊かな心で自分の可能性に挑戦し、未来を拓く児童・生徒を育てる学校

目指す学校像

- 1 児童・生徒の人権・健康・安全を守る学校
- 2 児童・生徒一人一人の教育的ニーズに応じた専門性のある教育を推進する学校
- 3 都民から信頼され、連携・協働する学校
- 4 教職員が主体的・意欲的に働くことができる学校

目指す子供像

- 1 かんがえる子
- 2 がんばる子
- 3 やさしい子
- 4 げんきな子

目指す教師像

- 1 熱意と使命感、高い専門性をもつ教師
- 2 豊かな人間性と思いやりのある教師
- 3 保護者や関係機関と協働できる教師
- 4 学び続け変化に柔軟に対応できる教師

校訓
かがやけ！清瀬の子どもたち

かんがえる子(確かな学力)

自ら学ぶ力、基礎的な学力を育てる。

指導の重点

- 学習態勢の構築
- 教科学習の充実
- 学習意欲の醸成
- 言語活動・読書活動の充実
- 思考力・判断力・表現力の育成

具体的方策

- 実態把握に基づく課題設定
- 主体的・対話的な授業づくり
- ICT活用、個別最適な学び
- 分かる・できるための支援の工夫
- 学習評価の充実

やさしい子(豊かな人間性)

互いを尊重し、人と豊かにかかわる力を育てる。

指導の重点

- 心理的な安定、感情等の調整
- 意思表出手段の確立
- 規範意識、社会性
- 人間関係の構築、人権尊重
- 集団参加、協働、貢献

具体的方策

- 環境調整、共感的なかわり
- 意思表出手段の提供、表出場面の創出
- 学級ルール、学習ルールの構築
- 集団における個別の役割の設定
- 体験活動、社会資源の活用

がんばる子(挑戦する意欲)

自分の夢や希望に向かって、挑戦する態度を育てる。

指導の重点

- 新たな事象等への挑戦意欲の醸成
- 自律性、持続性の育成
- 自己選択、自己決定力
- 自己効力感の醸成
- レジリエンス(回復力)

具体的方策

- 実際の活動の設定
- 動機付けの工夫
- 見通しや成果が分かる工夫
- 意思表示、発表の場の設定
- 自己評価、他者評価による振り返り

げんきな子(健やかな体)

健やかな体を作り、安全に生活する力を育てる。

指導の重点

- 基本的生活習慣の確立
- 体力維持・増進
- 基本動作の獲得、姿勢保持
- 健康・衛生教育、食育
- 安全教育(防災・生活)

具体的方策

- ADL獲得に向けた段階的支援
- 家庭と連携した健康観察
- 運動、動作等に関する専門家連携
- アレルギー、摂食等への対応
- 安全教育の推進

信頼される学校

- ◆ 人権への配慮
- ◆ 専門性の高い教育
- ◆ 地域・外部との連携
- ◆ いじめ・不適切な指導の根絶
- ◆ 家庭との連携
- ◆ 教職員の接遇、マナー
- ◆ 安全・安心な環境整備
- ◆ 分かりやすい情報発信
- ◆ 学校評価等の活用

組織的な学校運営

教職員行動指針

- 1 挨拶、身だしなみ
- 2 ルール遵守
- 3 人権感覚
- 4 使命感
- 5 向上心
- 6 責任感
- 7 協力
- 8 心身の健康

組織目標

- 1 チームワーク
- 2 ネットワーク
- 3 フットワーク

働きやすい環境づくり

- ◆ 専門性向上への支援、研修体制
- ◆ チームアプローチ・同僚性
- ◆ 職場の整理整頓
- ◆ DX推進
- ◆ 会議の効率化

重点的な取組

- ◆ 人権尊重、呼称の徹底
- ◆ 環境の構造化、安全対策の徹底
- ◆ 専門性向上研修、外部専門家の活用
- ◆ 児童・生徒のデジタル活用推進
- ◆ 一人一研究授業の継続
- ◆ 学年会等でのケース会の充実
- ◆ 教職員の心理的安全性の確保
- ◆ ノー会議デーの設定
- ◆ ペーパーレス推進、会議時間短縮
- ◆ 整理整頓、個人情報の扱い等規則遵守